

<住民登録>

12月31日現在

人口 78,771

{男37,894
女40,877}

世帯数 18,964

おおだて

編集と発行—大館市役所
発行年月日—昭和44年2月1日
発行日—毎月1日
定価1部4円

昭和43年3月1日第3種郵便物認可

万全を期す

市の除雪対策

昨年の12月23日に降りはじめた雪は そのまま根雪となり、市内の積雪量は50センチ(1月20日現在)に達しています。今月から3月にかけて、さらに積雪量が増えることが予想されますので、雪による事故防止にはお互いに気をくばって欲しいものです。

ところで、今年の除雪対策は、降雪前から、国、県、市の三者が一体となって除雪計画をたてていたため、豪雪時でも十分対処できる体制をしています。

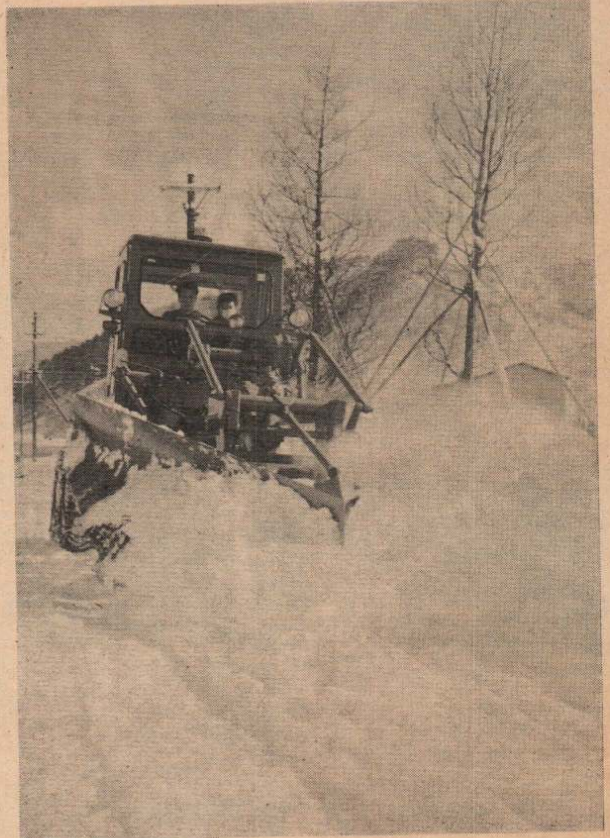
市道の除雪は、各地区ごとに業者に依頼(降雪時に建設課で出動要請)していますし、国道103号線と県道は、県の土木そして、国道7号線は建設省でそれぞれ担当というように、今年の除雪対策は例年にみられない強力な体制のもとに、市民サービスにつとめています。

〔市道の除雪にあたる業者等〕

- 旧大館地区 → 市役所のグレーダー
- 釈迦内 " → 伊藤組
- 長木 " → 築館組
- 下川沿 " → 佐藤組
- 上川沿 " → 笹谷建設
- 二井田 " → 佐藤建設
- 真中 " → 石戸谷建設
- 十二所 " → 市役所のブルドーザー
- 花岡 " → 藤鏡組
- 矢立 " → 花岡土建

(写真)

市道を除雪する市のグレーダー



〔成人式〕

「大人の仲間入り」を祝う市の成人式が、15日の午後1時から市民体育館で行なわれました。

ことし、晴れの成人を迎えた方は1,344名(男616名、女728名)、会場をうめた約1,000名の新成人たちでこの日の市民体育館のふん囲気も、喜びには切れんばかり……………

式は、石川市長の式辞をはじめ、来賓の方々の祝辞につづいて浜松貞市君(芦田子)が成人を代表してあいさつをしたあと、成人式記念感想論文の入選者の表彰と最優秀作品の発表(虻川慶市君)の順にすすめられました。このあと、東北大学教授、塚本哲人氏の講演や記念撮影あり、大人のかがど出にふさわしい式典を終えました。

例年のことながら「成人式にはふだん着で」という市のPRは、ことしも励行されなかったことは残念です。参列した女性のほとんどが、真新しい晴着姿でありました。

晴着姿の成人——夢にまでみたわが子の晴着姿を見る感激、そしてこれまで育ててくれた親への感謝、本当に美しい親子の愛情です。

しかし、世の中には晴着も買えない不幸な人もいます。このような人たちを考えるばかりでなく、成人式のこの喜びをダンスなどで、とびまわって楽しむためにも、洋服で参列する方が、最も記念すべき日となるのではないのでしょうか。

成人おめでとう

一、三四四名が
大人の仲間へ

国民年金に加入を……………

20才という年齢のくぎりには、わが国ではいろんな社会的な義務と権利をあたえています。

選挙権があります。そして国民年金加入の義務があります。

国民年金制度については、選挙権などと違ってあまり若い人の間に関心がないようです。

しかし年金制度は国民みんなが相互扶助の精神にそって、自分らの老後や不慮の事故にそなえる、いわば自分のためであり、他の人のためにもある制度なのです。

年金制度ができた理由はいろいろあります。私たちの寿命が平均して伸びたこともあります。経済の繁栄の中で、何かの理由でその生活をおかされている人びとがでてきますが、それらの生活を守ることもあります。

そうしたろんな生活の困窮を国民みんなが共同して防止していこうというところに年金制度の存在があるわけですね。若いうちはともすればそうしたことに無関心になりがちなものですね。でもそうなるからあわてて年金制度にすがろうとしてもそれは無理です。そうなる以前から、それに備える必要があるのです。

農業、商店、自由業、家事の手伝いなどしている人(社会保険加入以外の人)は、20才の誕生日がきたら、国民年金の加入届けに必ず市役所においでください。